



お鈴の響きで心なむ「音曼茶羅」  
山梨小矢部市のクロスランドタワーで

## 音曼茶羅で愛の共鳴

「恋人の聖地」に選ばれた宮

音曼茶羅は古代の中国で祭祀

山梨小矢部市のクロスランドタ  
（さいしー）に使われた編鐘（へ

ワーに二十三日、カッパル向け  
んしよう）を基に、山梨県高岡

の新一ナリが誕生した。伝貝  
市の伝貝メーカが開発した。

のお鈴（りん）を組み合わせて  
十一あるお鈴は材質の厚みでそ

メロディーを奏でる。音曼茶羅  
れぞれ音色が異なる。十二支を

「おとまんだら」。同館は  
表し、悠々の願いを込めて、F

「絶妙のハーモニーを響かせ、  
分のえとをばちで打ち合う趣

小矢部の  
クロスランド **カップル用に新設**

ロマンチックな響きで、  
訪れている。

岩間基ニクロスランドおやへ

タワーがあるクロスランドお  
館長は「和音階は二つでも共

やへは県内で初めて、恋人たち  
鳴。カップルを包み込むような

が愛を誓いプロポーズするのに  
優しい音色は、敬虔（けいけん）けいけ

ふさわしい。聖地」の一つに選  
ん）な祈りにもつながる」と話

された。音曼茶羅はこれを記念  
す。十月二十日には、展望室

し、心願思い出を刻んでもら  
で人前結婚式も予定している。

えれば」と展望室に設置した。

（助波通信局・鷹尾莊一郎）